

## いまの自分が求める 本棚を作ろう

探究活動を進めるためには、世の中で“解明済みのこと”と“未解明のもの”を整理する必要があります。書籍やインターネットで調べても出てこない問いの答えを探すのが探究です。探究に先立って、文献の調べ方を習得しましょう！

インターネットは誰しもが書き込むことのできる、便利なツールです。一方で、誰もが書けるからこそ、情報の信憑性が低いです。情報を収集するうえでは、信憑性の高い（＝誰がどのように調べたものか明確にされている）ものを選ぶことが大切です。

今日の目標は、「**いまの自分本棚**」を作成することです。この1年間の探究テーマとは無関係で構いません。その場の思いつきのキーワードで、検索をかけてみましょう。この本棚を作るなかで、信憑性の高い情報を集める方法とそのリストの記述の仕方を学習しましょう。

**Step1** ▶ 右ページ下方に「**いまの自分本棚**」があります。今日どのようなリストを作成するのか、確認してください。

**Step2** ▶ 右ページ上方に7つの文献サイトを示しています（リンク集をロイロノートに送っています。カードをダブルタップ!）。それぞれを使って1つずつ文献を調べてみましょう。これらをリスト化していきます。テキスト「課題探究メソッド」のp.176~177に、参考引用文献の書き方が記載されているので、それを読みながら、リストを丁寧に記録します。

**Step3** ▶ まずは、「① 新書マップ」を使ってみましょう。  
深く考えなくてもOKです。気になるキーワードを入れて、文献を1つ検索してみましょう。

次は、「② 中大附属図書館 蔵書検索」をしてみましょう。

これも深く考えなくてOKです。気になるキーワードや、その他の検索方法で、学校の図書館にある文献を1冊検索してみましょう。

③以降もそれぞれ1冊ずつ見つけ、「**いまの自分本棚**」を完成させましょう。



**Step4** ▶ 「**いまの自分本棚**」をグループの人に紹介しよう。  
・どのような検索をしたら、その文献が出てきたのか。検索の技など。  
・いくつか出てきた文献のなかから、それを選んだ理由は。  
・どの検索サイトが使いやすかった、今後使ってみたいか。  
・文献を検索して気づいたことは何か。

**Step5** ▶ 全員の発表が終わったら、本日の振り返りをします。ここには、授業で学んだことなどを書きます。プリント全体を撮影し、ロイロノートで提出しましょう。「教養総合 I」という授業の「4/24 振り返り」に提出して下さい。

### ◆まとめ

**Step6** ▶ 隣の人とペアになり、本日の活動や学んだことを発表して終了です。

## ◆調査に役立つ7つのサイト

どのような資料を参考にしたかで、考察の確からしさは大きく変わってくるものです。著者や発信者は誰なのか、いつの時点での情報なのか、何のために公開されたのか等々...信頼度を意識して資料探しをしていきましょう。ここでは、本検索や論文検索、デジタルコンテンツなどを紹介します。

### 1. 「新書マップ」

関連するキーワードから、書籍を検索することができるサイト。内容の概要も閲覧可。

- ① 左上にキーワードを入れて検索
- ② 該当するキーワード（白丸）をクリックするとさらに、具体化される
- ③ キーワード（黄丸）をクリックすると、該当する書籍が一覧になって表示される

### 2. 「中央大学附属中学校・高等学校図書館 所蔵資料検索」

蔵書数約18万冊！本校図書館の蔵書検索ができるサイトです  
デジタルコンテンツへのリンクも掲載しています

先生が教えてくれる！

① サイトID: \_\_\_\_\_ パスワード: \_\_\_\_\_

- ② 詳細検索のボックスのいずれかにワードを入れて、検索すると一覧が表示される

### 3. 「国立国会図書館 NDL-OPAC」

日本で発行されたすべての書籍・雑誌・CD・DVDを網羅しています

- ① 資料タイトルや著者名を入力して検索（絞り込み条件を入力することも可能）
- ② 完全一致検索（前後に / ）や前方一致検索（\* を文字代わり）も可能  
例：「/夢の国/」 → 「夢の国」という資料だけを検索  
「夢と魔法の\*」 → 「夢と魔法の王国」「夢と魔法の時間」などを検索

### 4. 「論文検索サイト サイニィ CiNii」

国立情報学研究所が運営するデータベース。論文、図書・雑誌などが検索できます

- ① 検索ボックスに関連キーワード、著者名などを入力する
- ② 論文検索では、様々なキーワードを組み合わせて調べるのがコツです

### 5. 「J-STAGE」

科学技術振興機構（JST）が運営するデータベース。学術分野別に検索できます

### 6. 「Google Scholar グーグルスカラー」

Googleの提供する検索サービス。主に学術用途での検索を対象としています

### 7. 「検索デスク」

複数の検索エンジンを横断して検索するとき便利なサイトです

 いまの自分本棚  ～こんなことが知りたい～

1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	



4月24日 いまの自分が求める本棚を作ろう

A組		D組		G組		巡回
B組		E組		H組		
C組		F組		I組		

## 今回の主旨

目標：

- ① 文献の検索方法を習得する。（本校図書館の蔵書検索も）
- ② 参考引用文献の書き方を学ぶ。（テキストp.174~177）
- ③ 自分が興味を持っている分野について検索することで、自分を見つめる。

今日の課題：

- ① 参考引用文献の書き方をテキストを見て学ぶ。
- ② 「いまの自分本棚」を作る。（生徒プリント右下の表）
- ③ グループ、ペアで紹介する。

### 1. ワークシートを配布

### 2. 目標、今日の課題について

上記、「目標」「今日の課題」の説明をしてください。

### 3. グループ作成

近くの席どうしで、3～4人のグループを作るよう、声かけをお願いします。

### 4. 参考引用文献の書き方の確認（3分）

テキストp.176~177を各自読むように指示をしてください。

### 5. Step.2 Step.3

ワークシート右上の「調査に役立つ7つのサイト」を見るように伝えてください。

「2 中央大学附属中学校・・・」のIDとパスワードを板書してお伝えください。

**サイトID：**                      **パスワード：**

### 6. 「いまの自分の本棚」を作る時間（20～25分（14:50まで））

### 7. step.4

先生に時間を測っていただき、各グループ内で順番に、「いまの自分本棚」を紹介させてください。（2分×4人＝8分）

### 8. Step.5 まとめ、振り返り

今日のワークで考えたことやわかったことを、記録に残します。

他人が見てもわかるよう、単語ではなく文章で書くように指示してください。書き終わったらiPadで撮影し、ロイロノートで提出するよう、生徒に指示をお願いします。提出フォルダは作成済みです。紛失に備えプリント全体の撮影を推奨します。（8分）

### 9. 最後に

隣どうしでペアを組み、記録に書いたことなどを本日のまとめとして発表します。

終わり次第、終了となります。最後に、次回の授業時に今回のワークシートを持参するよう、伝えてください。（2分）

### 10. 次回について

探究テーマを見つける活動を始めていく予定。実施場所は各HR教室。

ipadと「課題研究メソッド」を持ってくるようお伝えください。